

5月臨時会、6月定例会のお知らせ・意見書

5月臨時会、6月定例会は次のとおり行う予定です

- 【場所】市役所5階議場または各委員会室
【時間】午前9時から(6月定例会の最終日については、午後1時30分からを予定しています。)
【日程】
5月臨時会 5月19日(月) 常任委員の改選等
6月定例会 6月 3日(火) 開会、議案の説明
9日(月) 市政に対する一般質問
10日(火) 市政に対する一般質問
11日(水) 市政に対する一般質問
12日(木) 議案の審査(常任委員会)
20日(金) 委員長報告～採決、閉会

あなたも議会を傍聴してみませんか



当日、受付をしますので、市役所5階の議会事務局までお越しください。

議場のバリアフリー化を目指し、段差解消機及び車イス優先の傍聴スペースを設置しています。また、耳の聞こえにくい方には、赤外線補聴システムを利用した補聴器を用意しています。

足の不自由な方、妊婦の方なども段差解消機を利用し傍聴席へ入れます。段差解消機、赤外線補聴システムをご利用の際は、議会事務局へ声をおかけください。

意見書(要旨)

北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決等を求める意見書

北朝鮮が日本人拉致を認めて5年が経過した。この間5人の拉致被害者とそのご家族の帰国は実現したものの、拉致問題の解決や国交正常化へのめどは全く立っていない。

いまだに多くの被害者が救出されず、袋井市においても、この問題に関係する事案が発生している。ご家族の高齢化も進み、その心情たるや筆舌に尽くしがたい。

拉致問題の解決は、一刻の猶予も許されない喫緊の課題であり、北朝鮮に拉致された日本人全員が、一日も早く日本の地を踏むことができるよう、北朝鮮に対して国際社会の協調による圧力をかけることが肝要である。

よって、国会及び政府におかれては、すべての被害者を取り戻し完全解決に向けて、一歩も退かないという毅然たる姿勢で行動するよう、強く要望する。

衆・参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣あてに提出しました。

意見書(要旨)

原油価格高騰を抑え、暮らしと営業を守る対策を求める意見書

原油価格は高騰を続け、国内石油価格も軒並み上昇しており、燃料油を使う事業者から悲鳴が上がっている。また、原材料費や穀物価格の高騰とも相まって、食料品から日常生活用品に至るまで価格上昇を招き消費者物価全般へ波及しつつある。

国民の暮らしと地域経済を直撃し、日本経済全体の先行きにとっても重要な問題となっており、とりわけ寒冷地の低所得者にとっては死活問題となっている。

今日の原油価格暴騰は、短期的な利益を目的とする膨大な投機資金が原油市場に大量に流入されたことが大きな要因となっている。

よって、国におかれては、下記のことを実施されるよう強く要望する。

記

- 1)異常な原油価格高騰を沈静化、抑制するため、投機マネーを規制する国際的協調を実現するため、あらゆる方策を検討すること。
 - 2)国民生活への影響を緩和するため、便乗値上げの監視を強化し、「福祉灯油」をはじめ、暮らしと営業を守る緊急措置を講じること。
 - 3)省エネ対策・融資制度の拡充など、農業者・中小業者を支援すること。
- 内閣総理大臣、経済産業大臣他あてに提出しました。

意見書(要旨)

食の安全を守り、食糧自給率の向上を求める意見書

中国製ギョウザ薬物中毒事件は、輸入食品を起因とする全国的な事件となっている。徹底的な原因究明と被害者救済、事件を防ぎ得なかった問題解明、それに基づく食の安全・安心体制の再確立が必要である。

この事件は、国民に食の安全に対するショックを与え、何を食べていいのか不安に陥れている。その背景には、日本の食糧自給率が39%と、6割以上の食料を輸入に依存している一方、食品衛生法に基づく国の輸入食品の検査率がわずか1割という輸入食品検査体制の貧弱さがある。

よって、国におかれては、下記のことを実施するよう強く要望する。

記

- 1)消費者への徹底した情報提供で、新たな被害を防止すること。
- 2)中国政府との協力・連携で、原因究明と再発防止策を確立すること。
- 3)輸入食品の検査体制を抜本的に強化し、食品安全監視体制を再確立すること。
- 4)すべての加工食品に、原産国、製造年月日の表示を義務づけること。
- 5)食の輸入依存をあらため、食糧自給率を向上するための対策を強化すること。

内閣総理大臣、農林水産大臣他あてに提出しました。

ふくろい
市議会
だより

NO.15

発行 / 静岡県袋井市議会
発行日 / 平成20年4月15日

〒437-8666 袋井市新屋1丁目1番地の1
TEL.(0538)44-3143(直通) FAX.(0538)44-3148
ホームページ <http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/>
メールアドレス gikai@city.fukuroi.shizuoka.jp



ソインキ(大豆インキ)を使用しています。

19年度は、表紙をはじめとする紙面の刷新から始まり、年度内5回の発行を終えることができました。
「市議会だより」は、議会活動の一端を案内する目次のようなもの。紙面を通じて市議会、まちづくりへの関心を喚起できたならば幸いです。
1年間のご愛読を感謝し、次の広報委員にバトンタッチいたします。

編集後記